

平成24年度
高校生ものづくりコンテスト2012東北大会兼全国大会予選会
－自動車整備部門－

山形明正高等学校
自動車工学科 三澤 明

1 はじめに

初の事務局であり、昨年度の事務局であった秋田県立男鹿工業高校や一般社団法人山形県自動車整備振興会、山形県立山形職業能力開発専門校からのアドバイスをいただきながら、スムーズな運営を心がけ慎重に準備をしてきた。また、本校には1級自動車整備士の教員がおり、他との連携をとりながらより実践的な項目を取り入れ実施する事が出来た。

2 大会概要

a. 期日 平成24年8月2日（木曜日）
～3日（金曜日）

b. 場所 山形県立山形職業能力開発専門校
自動車科実習室

c. 日程

9:00～9:20 受付・ゼッケン配布

9:20～9:50 開会式

10:00～12:00 競技

12:00～13:00 昼休み・採点集計

13:00～14:00 結果発表・閉会式・表彰

d. 競技者 4名

弘前東高校	自動車科	佐藤 裕也君
秋田県立男鹿工業高校	機械科	小山内宏哉君
宮城県米谷工業高校	自動車科	千葉 瑞樹君
山形明正高校	自動車工学科	井澤 芳樹君



3 課題内容

競技課題は、「学科」「定期点検」「測定」「エンジンの故障探求」の4課題である。得点は総合計400点満点で争われ、合計点数の高い選手が上位となる。また、各課題の制限時間が20分間であり、総合計が同じ場合、作業に要した総時間が短い方を

上位としている。

過去の全国大会での問題を基準におき、東北県大会ではそれに倣った問題を作成している。また、使用車種についてもなるべく近い形式の車種を使用してきた。しかし、最近では全国大会の問題を公表しておらず、問題作成だけでなく生徒に指導する面からも困難な状態である。

4 競技

競技は、全国大会に合わせ1課題25分で実施し、熱中症の心配があったため、1課題が終わるたびに給水時間として5分間の休憩を設けた。課題数に合わせ実習室を4つのブースに分け、4人参加のため一斉ローテーションで実施した。



5 結果

競技結果は、

1位 井澤 芳樹 君（山形明正高校）
2位 千葉 瑞樹 君（宮城県米谷工業高校）
3位 佐藤 裕也 君（弘前東高校）

となり、山形明正高校 井澤芳樹君 が全国大会出場となった。

6 まとめ

皆さんの協力もあり予定よりもスムーズに進行する事が出来た。熱中症やけが、大きなトラブルもなく終えられたことは事務局として何よりであった。大会には参加しなかったが見学に来られた高校もあり、来年度以降活発な大会になるよう期待している。